

チェック 1 假名づかい

1 助詞「は」「へ」「を」

助詞（さまざまに言葉の後に付いて、言葉と言葉の関係を示す言葉）の「は」「へ」「を」は、それぞれ「ワ」「工」「オ」と発音しますが、「は」「へ」「を」と書きます。

- 例・ぼくは小学生です。
- ・車が右へ曲がる。
- ・朝食にパンを食べる。

2 「じ・ぢ」「づ・づ」

普通、「ジ」「ズ」の音は、それぞれ「ぢ」「づ」と書き表します。ただし、次のように言葉は、それぞれ「ぢ」「づ」と書きます。

○二つの言葉が合わさることで、「チ→ヂ

「ツ→ヅ」とにぎつたもの。

- 例 はなぢ（はな（鼻）+ち（血））
- てづくり（て（手）+つくり（作り））

*「じ」「づ」と書く言葉もあります。

- 例 ガのじ（布地）

○同じ音が続いて、「チヂ」「ツヅ」とにぎつたもの。

- 例 ちぢむ つづみ（鼓）

1 次の文の□には、「わ」「え」「お」「は」「へ」「を」のどれが当てはまりますか。それぞれ下の()から一つずつ選び、書きなさい。

(1) □たしの特技□、絵をかくことだ。（わ・は）

(2) 田中さんが、みんなの前□出て、□がおで話し始めた。（え・へ）

(3) 弟が遠足に□にぎり□を持っていった。（お・を）

2 次の一線部の假名づかいが正しければ、○を書きなさい。まちがっていれば、正しい假名づかいに直し、全て平仮名で書きなさい。

- この問題の答えは、最後までじぶんで考えた。
- 妹は、おこずかいをためて分厚い本を買った。
- 大事な大会が、まじかにせまつてくる。
- ぼくは、ずつうで地域の行事に参加できなかつた。
- 夕方になつて、子供たちはちりじりに帰つていく。
- 部屋が散らかつていたので、かたづけをした。
- 道具を使って、でこぼこのぢめんを平らにする。
- 見たことのない植物をずかんで調べる。

--	--	--	--	--	--	--	--

3 長音（のばす音）
ちようおん

長音は次のように書きます。

- ア・イ・ウ・工段だんの長音は、「あ・い・う・え」を付けます。

例 かあさん にいさん

ふうふ（夫婦）ねえさん

※工段の長音のうち、漢字の音からきたものは、「い」と書きます。

例 しようがくせい

※「言う」は「いう」と書きます。

○オ段の長音は、原則として「う」を付けます。

例 とうせん おとうと ほうる

※次のように、「お」と書くものもあります。

例 おおきい こおり（氷）とある

4 小さく書く仮名

次の音は、仮名を小さく書きます。

- ねじれる音（や・ゆ・よ）

例 しゃしん しゅみ りょこう

※ウ段・オ段のねじれる音をのばすときは、「う」を付けます。

例 きゅうり ちゅうど

- つまる音（つ）

例 きつぶ

3 次の一線部の仮名づかいが正しければ、○を書きなさい。まちがっていれば、正しい仮名づかいに直し、全て平仮名で書きなさい。

- (1) さあ、そろそろ練習を始めよう。
- (2) あなたのおねいさんは高校生ですか。
- (3) せんせえの話をよく聞いてください。
- (4) 家に帰つてさんすうの宿題をしました。
- (5) きのわ、家族で買い物に行きました。
- (6) この学校は、市内で生徒の数がいちばんおうい。
- (7) 妹が何かゆうのが聞こえました。
- (8) うつかり、けえさんをまちがえました。

4 次の文の□に当てはまる平仮名一字を、それぞれ書きなさい。

--	--	--	--	--	--	--

- (1) 祖父そふの家までは、でんしで一時間かかります。

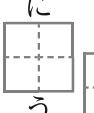
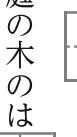
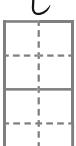
(2) ぼくは、毎日ぎゅうに□うを飲んでいます。

(3) 何事も、さいし□からうまくできる人はいません。

(4) 冬になると、庭の木のは□ぱがたくさん落ちます。

(5) 来週、会費かいひをし□きんします。

(6) き□しつが寒いときは、言つてください。



--

--

--

--

--

--

--

論理のしくみ②

具体と抽象

ちゅうしょう

チェック 1 「具体」「抽象」とは

1 これは何でしょう。



「プードル」と答えても、ど
ちらも正解です。

「具体」とは、はっきりとした目に見える
かたちがあることをいいます。「抽象」とは、
いろいろな事柄や考え方から、共通点をぬき
出して大まかにとらえることをいいます。

例 [抽象] ←→ [具体]
抽象 ……
具体 …… プードル チワワ 秋田犬
抽象 …… イヌ

2

同じ物でも、具体的にとらえるか、抽象
的にとらえるかで、見え方や表し方が変わ
ります。どのくらい具体的か、抽象的かと
いう度合いもさまざまです。

例 プードル……………より具体的

イヌ……………
一 ほ乳類……………
一 動物……………
「イヌ」は「プードル」に
比べると抽象的ですが、
「ほ乳類」や「動物」に比
べると具体的。

動物……………より抽象的

1 次のそれぞれの言葉は、どちらが具体的でどちらが抽象的だといえますか。書きなさい。

(1) 色・赤
……
・具体的……
・抽象的……

(2) ズボン・衣服
……
・具体的……
・抽象的……

(3) 金属・鉄
……
・具体的……
・抽象的……

(4) ランドセル・かばん
……
・具体的……
・抽象的……

2 次の各問に答えなさい。

(1) 次のそれぞれの文について、抽象的なのはどちらですか。記号で答えなさい。

① ア 庭でスズメが鳴いている。
イ 庭で鳥が鳴いている。

② ア 姉は、英語を勉強している。
イ 姉は、外国語を勉強している。

(2) 具体的なものから抽象的なものの順になるように並べかえて、記号で答えなさい。

- ① ア この町の名産は、海藻です。
イ この町の名産は、海藻です。

- ② ア 春には、公園全体がツツジでおおわれる。
イ 春には、公園全体が花でおおわれる。
ウ 春には、公園全体が植物でおおわれる。



〔3〕状況に応じて、具体的な表現がよいかを考える必要があります。

抽象的な表現がよいかを考える必要があります。

〔例〕「あなたは家でどんな生き物を飼つていますか？」とされた場合

× 「動物です。」

○ 「イヌです。」 ○ 「プードルです。」

「どんな生き物（を飼つています）か」ときかれているので「動物」と答えるのは抽象的すぎます。状況や話の流れなどから、表現のしかたを考えることが必要です。

〔4〕次のような形で、具体的な内容や抽象的な内容を表すことができます。

○接続語を使う表現

〔例え〕：具体的な内容（具体例）を表す。

〔つまり〕：抽象的な内容（抽象例）を表す。

〔例〕・弟は、乗り物、
飛行機が大好きだ。
果物でジュースを作る。

- 〔3〕次の□に当てはまる言葉を後から一つずつ選び、書きなさい。なお、同じ言葉を選ばないこと。
- (1) **問い合わせ** 好きなおかしは何ですか。 ↓ 答え □
(2) **問い合わせ** 好きなものは何ですか。 ↓ 答え □
(3) **問い合わせ** 好きな食べ物は何ですか。 ↓ 答え □
- 〔4〕次の各問い合わせに答えなさい。
- (1) 次の文の□に、「例え」と「つまり」のどちらかを書きなさい。
- ① この店では、てんぷら、すし、すきやき、□、日本料理が食べられる。
- ② 兄は、山で昆虫、□、カブトムシやトンボをつかまえてきた。
- (2) 次のそれぞれの文から、具体例と、それをまとめた抽象的な言葉を書きぬきなさい。
- 〔例〕 地震、大雨、台風というような、自然災害に備える。
- ・具体例： 地震 大雨 台風
・抽象的な言葉： 自然災害
- ① 母は、ナツメグ、シナモン、クミンなど、スパイスを使ってカレーを作る。
- ・具体例： □
・抽象的な言葉： □
- ② 紅茶、ジュース、コーヒーといった、飲み物の売り場を探す。
- ・具体例： □
・抽象的な言葉： □
- ③ この施設では、チーズやバターのような乳製品を手作りできるイベントが行われる。
- ・具体例： □
・抽象的な言葉： □

○接続語を使わない表現

〔例〕・トマト、キャベツなどの野菜を食べる。

・具体例：

・抽象的な言葉…